



よこはまし
横浜市ではこんなところに地域の情報が集まります。
ちいき じょうほう あつ
ウェブサイトやチラシもチェックしてみましょう。

- 区役所
- 図書館
- 公会堂
- 区民文化センター
- 国際交流ラウンジ
- スポーツセンター
- スポーツ会館
- 運動広場
- 神奈川県立武道館 (港北区)
- 横浜武道館 (中区)
- 地区センター
- コミュニティハウス
- 区民活動センター
- 社会福祉協議会 (各区)



ちいき ひと 地域の人とつながろう

じぶん せかい ひろ
自分の世界を広げる 6 のアイデア

留学生のみなさん、自分の暮らしている地域に目を向けてみませんか？
生活の場について知り、そこに住む人たちと知り合うと、日本での暮らしが
もっと楽しく豊かになります。調子の悪いとき、災害が起きてしまったとき、
さびしい気持ちになったとき、近くにも知り合いがいるととても心強いものです。
このリーフレットには地域の人と触れ合うためのヒントを集めました。興味のあることから気軽にためしてみてください。みなさんがここ日本で、助け合
い、思い合える仲間を増やし、さらに充実した留学生活を送れるよう願っています。



2021年3月発行
作成：横浜国立大学 国際戦略推進機構
協力：横浜国立大学 留学生会館レジデント・アシスタント有志

1. 公共の施設に行ってみよう！

市町村には誰もが気軽に利用できる公共の施設がいろいろあります。横浜市の場合、図書館、スポーツセンター、国際交流ラウンジ、地区センター、コミュニティハウス、などが各所にあります。館内にはたいてい掲示板やチラシコーナーがあり、地域の様々な情報を得ることができます。



□コミ：近所の地区センターには「学習室」があって、受験生がたくさん勉強しています。静かで集中できるので僕もよく利用します！

□コミ：留学生会館近くの南スポーツセンターへ、毎週土曜日トレーニングルームを使いに行っていました。YNUパーカーを毎回着用していたため、受付の女性が私の存在を覚えてくれて、「横国生？何勉強しているの？」などと話しかけてくれるようになりました。

2. イベントに参加しよう！



国際交流ラウンジや地区センターでは、様々なイベントやワークショップを開催しています。料理、語学講座、コンサート、手芸等、事前申し込み制のものも多ですが、比較的安価で気軽に参加できます。

また、横浜市には全国的に有名なお祭りはないかもしれませんが、夏には公園や神社で夏祭りをしたり、1月に新年の幸せを願う「どんど焼き」を実施したりする地域も多くあります。立ち寄ってみましょう。



□コミ：近所の地区センターで、中国語講座に参加しました。周りにリタイアされた高齢者や主婦の方が多かったため、学生である自分が珍しいのか、よく話しかけていただきました。

3. 日本語教室で学んでみよう！

ボランティアの先生が日本語を教えてくれる教室が各所にあります。YNUでも日本語チューターの紹介を行っていますが、住まいの近くで学びたい留学生には、下記のような便利なウェブサイトもあります。参考にしてください。

YOKE よこはま日本語学習支援センター <https://yokohama-nihongo.com/>



□コミ：大学で紹介してもらったボランティアグループの先生に、レポートの日本語をチェックしてもらっています。ふるさとの両親のことも気にかけてくれて嬉しいです。



4. スポーツをしよう！

横浜市には公営のプールがいくつもあります。夏季のみ利用できる屋外のもののほか、一年中入れる屋内プールもあります。スポーツセンター、スポーツ会館、地区センターなどでは、体育館やトレーニングルームを利用することができます。無料のところもあり、卓球やバドミントン、バスケットボールなどを楽しむ姿が見られます（団体に貸し切りとする時間帯もありますので、近くの施設に確認してください。）短期のスポーツ教室を開いているところもあり、新しいスポーツに挑戦してみるのもよいでしょう。



□コミ：近所のスポーツ会館で卓球教室に参加しました。そのとき出会った人たちと、今も時々練習しています。

□コミ：岸根公園駅にある神奈川県立武道館では武道が習えます！テレビで弓道を見て、一度やってみたいと思っていたので申し込みました。

5. 趣味の仲間を見つけよう！



主に公共施設を拠点として活動しているサークル、グループが文化系、運動系問わずたくさんあります。地区センター等ではメンバー募集チラシが掲示されているのでのぞいてみるのもよいですし、「区民活動支援センター」のような区内の情報を多く持っているところで「近くに書道のサークルはありますか？」などと相談してみるのもよいでしょう。

6. ボランティア活動に挑戦しよう！

小学生に勉強を教えたり、高齢の方の話し相手をしたり、いろいろな場所でボランティアを募集しています。スポーツイベントのスタッフなど、短期のものもあります。横浜市各区の社会福祉協議会のウェブサイトにも募集情報があります。



□コミ：バスケットが好きで、地元チームの試合のボランティアクルーをやっています。バスケット好きが集まるので楽しいです！

番外編

今回、ある学生が、次のような体験談を寄せてくれました。

「大学近くのお弁当屋さんに毎晩通い詰めていたら、顔を覚えてくれて、コロッケなど小さな惣菜をサービスしてくれるようになって…」
皆さんの中には、言語や文化の壁を感じている方もいることでしょう。でも、買い物先での店員さんとのちょっとしたやり取りで、心が軽くなることもあります。ほんの少しの勇気や笑顔が、何気ない一日を輝かせてくれることがあるのです。ここ日本での生活をぜひ楽しんでください！